これは計算書です。「認定申請書」を2枚用意してください

4号

売上高計算書

創業者等(災害前売上高あり)

		かにチェック	し、事業拡大の場	合はその内	容を記載して下	さい。		
	□ 創業者 □ 事業拡大	(内容:)	
تص	ー 計算書のA,B,C,	Dは申請書	のそれぞれの欄に	対応している	ます。			
<u>・減</u>	少率が20.0%丁度にな	ょった場合は、 -	千円単位ではなく1円	単位で記入(入	、力)して再計算し	てください。		
最近	1か月分の売上高及び	びその後2か月(の売上高見込み					
	最近	年	月年	月	年 月	月の後2か月)合計売上高	今後3か月 合計売上高	
	売上高	A	C7 千円	C1 千円	C =0	C7+C1 千円	A+C	<u>-</u> F
災害	等の発生直前3か月間	間の売上高						
	災害等発生前	年	月 年	月年	月 災害等の発 か月間の)売上高	後害等の発生直前の 月平均売上高	
	売上高	DΓ	D1 千円	Dウ 千円	D =D7+C)/+Dウ 千円	3 =D÷3 千円	
【聶	最近1か月の減少≥ ■ B -	率】 A	×100=	(1) の 減少率(実				
	В		~ 100 -	※小数点		下切り捨て、	第1位まで記載	Ì
【昻	最近 1 か月を含めた D -	た今後3か月 A+C	間の減少率】 ×100=		E績見込み) %	下切り捨て、	第1位まで記載	ţ
社名	ピの内容について、 年 月 ・代表者名 人事業者は屋号・	日	ません。 					

申請する理由にチェックを入れて下さい。 4号 事業拡大の場合は、店舗、工場、支店等の 創業者等(災害前売上高あり) 増加など内容を記載して下さい。 □創業者 ☑ 事業拡大(内容:令和●年●月に横浜市●●区●●町に店舗を出店した) ※「最近1か月」とは、 申請月の前月または この計算書のA.B.C.Dは申請書のそれぞれの欄に対応し 前々月を指します。 ・減少率が20.0%丁度になった場合は、千円単位ではなく1円単位で記 6月に申請の場合<申請月例> 4月・5月・6月 または 5月・6月・7月 最近1か月分の売上高及びその後2か月の売上高見込む 最近 6 年 4 月 6 年 5 月 6 年 6 月 間の合計売上高 合計売上高 С7 C1 C = C7+C1 A+C 売上高 1500 2000 2000 4000 5500 千円 千円 千円 千円 千円 災害等の発生直前3か月間の売上高 災害等の発生直前3 災害等の発生直前の 災害等発生前 5 年 11 月 5 年 12 月 5 年 10 月 か月間の売上高 月平均売上高 $\mathbf{B} = \overline{D \div 3}$ D7 DΊ Dΰ D = D7 + D1 + D73000 4000 売上高 5000 千円 千円 災害発生直前の3か月を記入してください。 <災害が令和6年1月に発生した場合> 【最近1か月の減少率】 <u>令和5年10月・11月・12月</u> В Α (1) 04000 1500 減少率(実績) $\times 100 =$ % 62.5 В ※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載 4000 【最近1か月を含めた今後3か月間の減少率】 A+C (2) o 12000 5500 減少率(実績見込み) $\times 100 =$ % 54.1 ID ※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載 12000 上記の内容について、事実に相違ありません。

令和6 年 **6**月 **1**日

(個人事業者は屋号・氏名)

代表取締役 ●● ●●

社名・代表者名

●●株式会社

·2**枚**用意してください